

令和4年度「エネルギー研究成果等販路開拓支援事業補助金」
1次募集の交付先が決定しました

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が推進する嶺南エココスト計画(「多様な地域産業の育成」と「デコミッションングビジネス※の育成」)の一環として、県内の企業等が電力事業者または(公財)若狭湾エネルギー研究センターとの共同研究等により開発した、原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境分野、植物工場・施設園芸分野、防災分野に関連する製品・技術の販路開拓を促進しています。

※ 原子炉の廃止措置(decommissioning)に際して、除染、解体、廃棄物処理など関連業務の受注を目指すビジネス

本年度1次募集は、4件(販路開拓枠)の応募があり、審査の結果、下記の4件について補助金の交付を決定しましたのでお知らせします。

記

【販路開拓枠】

事業者名[所在地] (下線:嶺南企業)	事業テーマ【対象分野】	概要
有限会社ウチダプラスチック [鯖江市]	レーザー技術により加飾した眼鏡枠の 販路拡大 【原子力・エネルギー】※2年目	H29,30モデル事業補助金で開発した眼鏡枠の技術を応用した外国人向けの眼鏡を製作し、ウクライナ戦争の影響の残るヨーロッパではなく、ASEAN(タイ)の展示会等出展を通じて、ASEANやアメリカを中心とした海外の新規販路を拡大していく。
株式会社漆琳堂 [鯖江市]	「越前硬漆」の商品製作および 販路拡大 【地域産業活性化】※2年目	H24可能性調査研究補助金で開発した越前硬漆の技術を応用した、コロナ禍の巣ごもり需要にも対応した商品製作を行い、展示会出展を通じて、国内を中心とした新規販路を拡大していく。
太陽工業株式会社 [福井市]	原子力発電所の廃炉業務で使用する放射線管理区域内養生資機材(難燃/不燃)の販路開拓 【原子力・エネルギー】	福井県が開催した「R3廃炉業務評価委員会」で評価された製品について、従来製品にはない「新しい高機能」を実感しやすくできるような販路開拓支援ツール(検証動画)を作成し、全国の発電所向けの新規販路を開拓していく。
有限会社ビックアロー [敦賀市]	キチン質等成長促進剤を用いて栽培したスナゴケを含んだ「ふりこけサッサ」等の新規顧客に向けた販路拡大 【植物工場・施設園芸】※2年目	R1,2モデル補助金で開発したスナゴケを含んだ「ふりこけサッサ」等の新商品(若年層をターゲットとしたテラリウム等)を、容器の改良、展示会への出展、苔看板製作やWeb広告宣伝等を通じて、国内を中心とした新規販路を拡大していく。

(参考) 令和4年度「エネルギー研究成果等販路開拓支援事業補助金」の1次募集概要

補助事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
①「新産業創出シーズ発掘事業」により製品等を開発した企業 ②「嶺南地域新産業創出モデル事業」により製品等を開発した企業 ③電力事業者や若狭湾エネルギー研究センターとの共同研究にて製品等を開発した企業 ④県が開催した「廃炉業務評価委員会」において、廃炉業務で活用可能と評価された製品等を開発した企業	原子力・エネルギー分野、地域産業活性化分野、環境分野、植物工場・施設園芸分野、防災分野 ※上記分野の事業に係る展示会出展などの販路開拓、新商品の広報宣伝活動	補助対象経費の1/2 200万円/年 (最長2カ年)	令和4年4月1日 ~ 令和4年5月6日

【お問い合わせ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター
産業育成部 永山、一宮
TEL: 0770-24-7276 (直通)